

「時代が求めたガン保険 Guard X (ガードエックス)」の発売について

“現代のガン治療”に合わせた、ガンの3大治療への一時金保障をメインとする終身タイプのガン保険
生保業界初*1、ステージⅣの場合には、すべての治療に対して一時金を保障します

メットライフアリコ生命保険株式会社(代表執行役 社長 ウィリアム・ホーガン)は、2013年8月2日(金)に、終身ガン治療保険「時代が求めたガン保険 Guard X (ガードエックス)」を発売開始します。

「時代が求めたガン保険 Guard X」は、約2,000名のガンを経験された方々、そのご家族の声から生まれた多様なガン治療に幅広く対応したガン保険です。入院、手術、通院ごとに給付金をお支払いするというこれまでのガン保険の「常識」に捉われずに、「手術」「放射線療法」「抗がん剤治療」といったガンの3大治療を受けたら、一時金*2をお支払いする終身タイプのガン保険です。**終身タイプで、3大治療への一時金が1年に1回保障されるガン保険は、生保業界で初めて*1です。**

これにより、お客様は治療費負担への不安が軽減され、安心して治療に専念できることと、給付金請求の頻度が減ることに伴い診断書をご用意いただく手間が省け、お客様のご負担が軽減されます。

また、ガン保険の給付をステージ別に分けて行う考え方を日本で初めて導入し、**ステージⅣ(最上位の進行度を示す病期)と診断された時には、治療法を問わず、入院もしくは通院で一時金*2をお支払いするのも生保業界で初めて*1です。**

さらに特約により、先進医療給付については、技術料実額と技術料の20%を支援給付金として上乗せして給付し、女性特有のガンに関しては、上皮内新生物の場合でも悪性新生物と同額を、また罹患部位の部分切除でも全摘出と同額をお支払いします。

医療技術の進歩でガン治療の選択肢が増え、また、ガン罹患者や支える周りのご家族のガンとの向き合い方にも変化が見られる中、ガン罹患者の皆様がそれぞれにどのような治療手段(根治、延命、緩和)を選択されてもサポートできるガン保険が求められています。「時代が求めたガン保険 Guard X」は、その声に応え、“現代のガン治療実態”に合わせた給付を目的に開発した商品です。

私たちは、お客様をとりまく経済情勢が不透明な時においても、お客様がその不安から解消され、前向きでより充実した人生を歩んでいただくことを願っています。そのために、私たちは信頼される存在として、お客様自らが自信を持って最適な保障を選ぶお手伝いを続けてまいります。

*1 当社調べ：2013年7月時点

*2 終身ガン治療保険〔100万円〕プランの場合、一時金100万円を1年に1回、通算5回まで

(別紙)

■「時代が求めたガン保険 Guard X (ガードエックス):終身ガン治療保険」の特徴

主契約 終身ガン治療保険 [100万円]プランの場合

入院、手術、通院ごとに給付するというこれまでのガン保険の常識をなくし、所定のガン治療を受けた場合に一時金をお支払いします。

■悪性新生物治療給付金

下記①または②に該当した時 100万円を一時金でお支払いします。(1年に1回を限度、通算5回まで)

- ① ガンの3大治療(所定の手術・放射線治療・抗がん剤治療*1)のいずれかを受けられた時*2
- ② 「ステージIV(最上位の進行度を示す病期)」と診断され、入院または通院された時(生保業界初)*3

※上記に加え、上皮内新生物治療給付金(悪性新生物治療給付金額の50%)もごさいます。(1年に1回を限度、通算5回まで)

*1 ホルモン剤治療は除く

*2 ガン罹患者のうち、ガンの3大治療の受療率は91.8%にも上ります。(2013年 当社調べ)

特約および付帯サービス

- ・ 乳ガンや前立腺ガンなどに対して行われるホルモン剤治療の治療費は比較的安価で、治療期間(投与期間)が長期に及ぶ傾向があることに着目し、ホルモン剤治療に対する専用特約として、1年に1回を限度として最大10回まで一時金をお支払する「終身ホルモン剤治療給付特約」を用意しました。
- ・ 女性特定の手術(乳房観血切除術・子宮観血切除術・卵巣観血切除術・乳房再建術)への一時金保障となる「終身女性特定ケア給付特約」で、ガン治療における女性特有の負担に備えることができます。それぞれの切除術については、部分切除でも全摘出と同額をお支払いします。また、上皮内新生物でも悪性新生物と同額をお支払いします。
- ・ 長期入院にも備えられるように、61日目からの入院に対しては日額が倍額となる「終身ガン入院給付特約(2013)」を用意しました。
- ・ Guard Xの専用特約として、既存のガン保険の保障である先進医療の技術料と同額の給付に加え、先進医療の技術料相当額の20%の支援給付金を備えた「ガン先進医療給付特約(2013)」を用意しました。
- ・ 「終身ガン保険料払込免除特約(2013)」を付加することで、悪性新生物と診断確定されたら、以後の保険料払込を免除します。
- ・ 契約年齢範囲を、0歳(生後15日以上)から満80歳までに拡大しました。
- ・ T-PEC社の「健康生活ダイアル24」、「セカンドオピニオンサービス」、「ガンこころのサポート」、また、「入院サポートサービス」が自動付帯されます。なお、電話によるセカンドオピニオンサービスは、業界内で当社のみ付帯サービスとなります。*3

この商品は「インターネット申し込みサービス」でも申し込みが可能です。

終身ガン治療保険は、統一ペットネーム「Guard X」のネーミングでTVCM等でブランド展開していきます。